

キノクニベニシダ

Dryopteris kinokuniensis Sa.Kurata
オシダ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育地、個体数とも少なく稀産である。5か所のみ。北陸地方が北限に近いため準絶滅種を県域絶滅危惧Ⅰ類とする。

分 布

全国分布は本州（秋田県以南、関東地方以西）～九州まで。県内分布は嶺北に4か所、嶺南に1か所。

種の特徴

山地の林床や林縁に生育する常緑性のシダ類。ベニシダに似るが胞子のうの位置は辺寄りか中間にある。

生育を脅かす要因

森林伐採、産地局限、開発。

参考文献 中池敏之（1992）、渡辺定路（2003）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○					○				○		○				

ワカナシダ

Dryopteris kuratae Nakaike, nom. nud.
オシダ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では稀産種で、現在知られている生育地は1か所のみである。

分 布

全国分布は本州（群馬県以西）～九州まで。県内分布は丹南地方に生育している。

種の特徴

常緑性のシダ類でイワヘゴに似る。下部羽片はやや短く、切れ込みは中裂、葉の高さ60cm前後になる。葉の表面は葉脈にそってへこみ、胞子のうが散在する。山地の林床や溪流近くの湿った場所、溜池の周りに生育。

生育を脅かす要因

森林伐採、産地局限、河川の氾濫、採取圧。

参考文献 岩槻邦男編（1992）、中池敏之（1992）、渡辺定路（2003）
福井県植物研究会（2000）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
							○					○					

ナンタイシダ

Athyriumohra maximowiczii (Baker) Sugim.
オシダ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

大野市の亜高山のみで生育。個体数も少なく、岩場に生育する。産地局限のため県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

全国分布は本州（近畿地方以北）。県内分布は大野市の1か所のみ。

種の特徴

夏緑性のシダ類。葉の高さ60cm前後になり、葉身は三角状で3～4回羽状。葉柄下部には茶褐色の卵型～広披針形の鱗片を付ける。胞子のうは辺寄りで円腎形の胞膜をもつ。亜高山帯の林床や岩場に生育。

生育を脅かす要因

産地局限、森林伐採、登山道整備。

参考文献 岩槻邦男編（1992）、中池敏之（1992）、渡辺定路（2003）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	